



平成 28 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 N J S
代表者名 代表取締役社長 村 上 雅 亮
(コード番号：2325 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 管理本部長 吉 原 哲 二
(TEL：03-6324-4355)

剰余金の配当及び次期配当予想（創立 65 周年記念配当）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月 14 日の取締役会において、下記のとおり平成 27 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うこと、及び次期配当予想を下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、平成 27 年 12 月期に係る剰余金の配当につきましては、平成 28 年 3 月 30 日開催予定の第 66 回定時株主総会におきまして付議する予定であります。

記

1. 剰余金の配当決議

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 27 年 11 月 11 日公表)	前 期 実 績 (平成 26 年 12 月期)
基 準 日	平成 27 年 12 月 31 日	同左	平成 26 年 12 月 31 日
1 株 当 た り 配 当 金	22 円 (普通配当 20 円) (記念配当 2 円)	同左	20 円 (普通配当 20 円)
配当金の総額	214 百万円	—	194 百万円
効力発生日	平成 28 年 3 月 31 日	—	平成 27 年 3 月 27 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株 当 た り 配 当 金		
	第 2 四 半 期 末	期 末	年 間
当 期 実 績	22 円	22 円	44 円
前 期 実 績 (平成 26 年 12 月期)	20 円	20 円	40 円

(2) 理由

当社は、安定した経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に努めるとともに、株主に対し長期的に安定した利益還元を行うことを経営の基本方針としております。

また、当社は平成 27 年 1 月 23 日をもって、東京証券取引所市場第二部より同市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、これまでお力添えをいただきました関係者の皆様からの温かいご支援、ご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。以前より公表しておりましたとおり、株主の皆様には感謝の意を表すとともに、東京証券取引所市場第一部銘柄指定を記念いたしまして、平成 27 年 12 月期の間配当及び期末配当のそれぞれにおいて 1 株当たり 2 円の記念配当を実施させていただくこととしました。

これにより、当期の期末配当金につきましては、当初予想通り 1 株につき 22 円（普通配当 20 円、東証一部指定記念配当 2 円）とすることを決議いたしました。

2. 次期配当予想及び創立 65 周年記念配当について

(1) 次期配当予想の内訳

	1 株当たり年間配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
当 期 予 想 (平成 28 年 12 月期)	22 円 (普通配当 20 円) (記念配当 2 円)	22 円 (普通配当 20 円) (記念配当 2 円)	44 円 (普通配当 40 円) (記念配当 4 円)
前 期 実 績 (平成 27 年 12 月期)	22 円	22 円	44 円

(2) 創立 65 周年記念配当について

当社は平成 28 年 9 月 3 日をもって、創立 65 周年を迎えます。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、これまでお力添えをいただきました関係者の皆様からの温かいご支援、ご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様には感謝の意を表すとともに、昨年の東証一部指定記念配当に続き、平成 28 年 12 月期においても中間配当及び期末配当のそれぞれにおいて 1 株当たり 2 円の創立 65 周年記念配当を実施させていただくこととしました。

これにより、平成 28 年 12 月期の 1 株当たりの年間配当金は、前期と同額の 44 円となる予定です。

以 上